

ピュアキッズスクール進行要領（案）

対象学年	小学校低学年	テーマ	人のものをとる	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人のものをとることは犯罪であり、してはいけないことを気づかせる。</li> <li>・欲しいものがあっても我慢する心を育てる。</li> <li>・友達や家族の気持ちを思いやり、行動しようとする心を育てる。</li> <li>・ルールや決まりを守ることの大切さに気づかせる。</li> </ul>			
	授業の展開		ポイント	
	★・・・担当教諭、☆・・・警察職員			
	導入	★この授業で何を勉強するのかを説明。		していいこと、悪いことの勉強であることを伝える。
★警察職員の紹介（☆自己紹介）				
展 開	★今、欲しいものがあるかを問いかける。		自分の問題として捉えられるようにする。	
	☆パネルを見せ、場面説明をする。			
	パネル1・・・遊びに行ったBさんの家で、新しいゲームソフトをいくつも見せられるAさん。		欲しい物があってもなかなか手に入らない状況を考えさせる。	
	★発問（例） ・みんなは欲しいものがあっても買ってもらえない時はどうしますか。			
	パネル2・・・Bさんが部屋から出て行った際に、ゲームソフトをとってしまうAさん。		自分ならどうするかということを考えながら発言できるようにする。	
	★発問（例） ・友達のものをとってもいいのかな。 ・自分ならどうしますか。 ・とらないと思うのはどうしてですか。			
	パネル3・・・部屋で遊んでいる時、家族に見られてしまう。どうしたのか聞かれ、答えることができず困ってしまうAさん。		軽い気持ちでしたことが大きな後悔につながることに気づかせる。	
	★発問（例） ・Aさんはどうして答えられなかったのでしょうか。			
	パネル4・・・正直に話したAさんは、家族と一緒にBさんに謝りに行く。		家族や被害者の悲しみに気づかせる。	
	★発問（例） ・AさんとBさんのおうちの人はどんな気持ちでしょう。 ・どうしてそんな気持ちになるのでしょうか。 ・AさんとBさんはどんな気持ちでしょう。			
	まとめ	☆実際にあった事例を紹介し、犯罪行為であることを伝える。		
		☆少年が事件を起こしたらどうなるかを説明する。		
★授業のふりかえりをする。（感想を書かせる、発表させる）				